

「募集要領」に関する質問

該当ページ	項目		質問内容	回答
—	—	—	本契約の業務内容の一部を受託者の協力会社等に再委託することは問題ないでしょうか。	・一部業務の再委託は可能です。
—	—	—	現在の業務内容を確認（インターネット回線や電話回線、業務上使用する場所や備品等）するため企画提案書等の提出までに現地見学は可能でしょうか。	・日程等の都合により、現地見学会は実施いたしません。
5	9. 審査方法	(1)審査方法	第二次審査（プレゼンテーション）に再委託業者や提案者の関連会社の者が出席する事は可能でしょうか。	・提案者が雇用する従業員以外の参加はできません。

「委託仕様書」に関する質問

該当ページ	項目		質問内容	回答	
1	1. 目的	(3)診療材料等の一括調達	本契約に基づいて受託者が病院に販売させていただくことになる診療材料等の合計金額は月平均でおおよそいくらぐらいでしょうか。また、商品分類（医療消耗品、手術インプラント材料、カテ材料等）ごとの内訳を教えてください。	・現在、診療材料等は在庫を含め全て本院で購入しているため参考数値となりますが、令和5年度における診療材料の購入額は、約18億7千万円です。 ・なお、商品分類ごとの内訳につきましては、分類が多岐にわたることから回答は控えさせていただきます。	
		(5)部署別および患者別使用（消費）情報の構築	患者別の消費は手術室の消費のことを指しているのでしょうか？病棟等の処置も含まれているのでしょうか？	・手術室、病棟を含む全ての処置が対象です。	
2	4. 業務日および業務時間帯	(2)土曜、日曜および国民の祝日8時30分から17時15分。ただし、薬剤部関連運営管理業務における注射薬定時処方の供給・回収、TPN輸液・臨時請求薬品の定時搬送のみとする。	薬剤部関連運営管理業務のみの認識でよろしいでしょうか？また、現行何名でされており配置人数は決まっていますでしょうか？	・原則、薬剤部関連運営管理業務のみとなります。 ・現行、土・日・祝については、1日当り最大4人の配置です。	
		6. 業務体制	(2) ①業務責任者（マネージャー） 物品管理業務の経験を3年以上有し、自ら400床以上の病院（精神科等の単科病院を除く）の業務責任者として従事（現在も円滑に稼働）した経験を有するものであること。ただし、物品管理業務の経験が3年未満の場合は、診療材料関連業務の経験を5年以上有すること。 ②業務副責任者（サブマネージャー） 400床以上の病院において、複数年以上物品管理業務の経験を有するものであること。 ③現場責任者 各業務について、業務副責任者と同等の能力を有するものであること。	①②③について兼務は可能なのでしょうか？（①かつ③、または②かつ③など） 前項《5.業務内容》において4つ業務が示されていますが、各業務に③責任者を配置し、更に①②を配置した6名でなくてはならないか。	・①と③、または②と③の兼務は可能です。 ・③は各業務に配置することが望ましいですが、複数業務を兼任いただくことは可能です。
				現在、物品管理運営業務、薬剤部関連管理運営業務、ME機器管理運営業務、手術室運営支援業務に携わっている各業務人数をフルタイム換算（8時間）で教えてください。同一人物が複数の業務に携わっている場合は案分して算出してください。 ※雇用形態についても合わせて教えてください。	現在の各業務に携わる人数は以下のとおりです。 ・物品管理業務：10.5人 ・薬剤部関連管理運営業務：7人 ・ME機器管理運営業務：2.5人 ・手術室運営支援業務：1.5人 ※全て非正規社員
4	10. 導入準備	⑦業務遂行にあたり当院の情報が必要な場合において、当院の病院情報システム等と連携することが効率的であると双方が判断した場合は、当該システム等ベンダーと連携仕様やデータ出力等について、協議等を実施すること。	現時点の受託者が病院情報システムと連携しているシステムはありますか？	・ありません。	
5	15. 調査報告および改善業務	年に2回（9月および3月）、セルフモニタリングを実施し、その結果を当院に提出すること。	具体的にセルフモニタリングとはどういった事を指しますでしょうか。	・業務内容に対しどのような体制や手法で取り組み、どのような課題解決や業務改善につなげているか等を受託者自らが評価し、本院と共有した上で、より効率的・効果的な事業実施を図るため行うものです。	

「委託仕様書 <仕様-1> 診療材料調達及び物品物流管理（SPD）運営業務」に関する質問

該当ページ	項目	質問内容	回答	
7	2. 管理対象物品	<p>(1) 物品の区分 ①診療材料(検査材料も含む) ②他業者預託品 ③日用雑貨 ④事務用消耗品 ⑤印刷物 ⑥検査検体(定期便のみ) ⑦各種請求伝票</p> <p>②他業者預託品のSPDラベルも同一システムから発行されないといけないのでしょうか？</p> <p>現在の1カ月当りの平均消費ラベル枚数を教えてください。</p>	<p>・(6)データ管理の②にあるとおり、他業者預託品についても物品管理システムに使用(消費)登録を行うこととしているため、同一システムによる管理が望ましいと考えていますが、他システムによる管理運用を妨げるものではありません。</p> <p>・ラベル枚数ではありませんが、参考数値として、令和5年度における”保険請求対象品および払出単価5,000円以上”の物品の月平均消費数は、約1,430です。</p>	
8	3. 業務仕様	<p>(1) 診療材料等の調達管理 受託者は、以下の区分により、卸業者やメーカーなど(以下「卸事業者等」という。)からの診療材料等の購入を当院に代わり一括して行うこととする。</p>	<p>仮に弊社が受託した場合は、特別な事情がある場合を除き原則的に卸業者様からではなくメーカー様から直接購入させていただきたいと考えております。それをご了承いただける場合、そのこと(メーカー様と受託者の間に他の卸業者様を介在させないこと)が病院様としての公式見解であることをメーカー様に通達させていただいても問題ないでしょうか。</p>	<p>・本業務の目的の一つが当院の経営改善(材料費の削減)であり、その目的遂行の一業務として診療材料等の一括調達を掲げています。その目的実現の上で、受託者の購買先について制限することはありません。</p>
		<p>(1) 診療材料等の調達管理 ①診療材料 ・当院と受託者の間で単価契約を締結する。 ・購入単価は、受託者が卸事業者等と価格交渉を行い、当院の承諾の上、決定する。</p>	<p>今回のプロポーザルに必要な提出書類のなかには診療材料単価に関するものは含まれていませんので、各物品の価格については受託決定後に受託者が卸事業者等と交渉を行い、その結果に応じて貴院と協議のうえ単価契約を締結するという認識でお間違いないでしょうか。 仮にそうである場合、受託者が卸事業者等との交渉の結果得られた価格と現価格に差異が発生することがあったとしても問題ないでしょうか。</p>	<p>・受託決定後に単価契約を締結する認識で間違いありません。 ・本業務の目的の一つが当院の経営改善(材料費の削減)であり、その目的遂行の一業務として診療材料等の一括調達を掲げています。材料費の削減等への取り組みは、ご提案いただく内容になると考えています。</p>
		<p>(1) 診療材料等の調達管理 ①診療材料 ・原則として、全て預託在庫品(当院が使用した時点で購入扱い)とする。</p>	<p>7ページ「2. 管理対象物品」(2)②に定める定数外品も対象でしょうか。</p>	<p>・お見込みのとおりです。</p>
		<p>②事務用品等 ・当院が指定する事務用品等(以下「指定物品」という。)について、当院と受託者の間で単価契約を締結する。</p>	<p>指定する事務用品等(以下「指定物品」という。)とは、前項「2. 管理対象物品」③日用雑貨、④事務用消耗品、⑤印刷物、⑦各種請求伝票の事を指すのでしょうか？</p>	<p>・③、④、⑤、⑦のうち当院が指定するものとなります。</p>
9		<p>(2) 物品在庫管理 ②事務用品等 ・指定物品は、使用実績に基づき適正な在庫量を院内に保持できるよう、在庫の補充について当院へ提案すること。</p>	<p>指定物品の品目数と在庫量はどの程度でしょうか？ 院外倉庫化が可能な物品がありますでしょうか？</p>	<p>・指定物品は、受託者決定後に指定するものとなります。 ・院外倉庫化が可能な物品等は、ご提案いただく内容と考えています。</p>
		<p>(3) 院内各部署への搬送・供給 ・新たに定数となった物品や場所移動、定数削除に応じて受託者で定数棚のメンテナンスを行うこと。</p>	<p>具体的にどのような業務を指しているのか詳細をご教えてください。</p>	<p>・各病棟等に配置する定数棚について、品目が分かりやすく、取り出しやすく配置・整理することなどが該当します。</p>
		<p>(3) 院内各部署への搬送・供給 ・院内倉庫内に在庫を備える物品は、当院からの発注に基づき、迅速かつ適正に払い出し・手配を行うこと。</p>	<p>至急ではない物品・日用品・事務用品は次回払出時に供給が適正であると考えても問題はないのでしょうか？</p>	<p>・問題ありません。</p>

「委託仕様書 <仕様-1> 診療材料調達及び物品物流管理（SPD）運營業務」に関する質問

該当ページ	項目	質問内容	回答	
9	(3) 院内各部署への搬送・供給 ・検査部始業前の病棟からの検体回収を行うこと。 ・検査部洗浄室において、薬品に浸漬した後の試験管等があれば機械洗浄および機械乾燥を行い収納すること。（火曜日および金曜日の15時頃）	検査部始業前と記載されていますが、始業は8時30分からでしょうか？現在は何名で何時から回収を行っているのでしょうか？また、回収必要部署数はいくつあるか？	・現在は、担当1名が8時30分以降に各病棟から回収しています。	
		検査部洗浄室において、薬品に浸漬した後の試験管があれば機械洗浄および機械乾燥を行い収納するとありますが院内の洗浄乾燥機をお借り出来るのでしょうか。	・本院が所有する機器を用いて行っていただけます。	
	(4) 緊急対応	災害時用として貴院が備蓄している品目、数量、備蓄場所を教えてください	・現在、在庫品については院内保管であり通常の診療と災害時用備蓄を含めた在庫数としていることから、明確に災害備蓄の数量の算出ができません。	
10	3. 業務仕様	(5) 物品管理システム	現在、院内各部署には既にインターネット回線があるか、また、インターネット回線に接続可能な端末（PCまたはタブレット）があるかご教示ください。	・各部署にインターネット回線およびインターネットに接続可能な端末があります。
		(5) 物品管理システム ②定数配置の登録・修正ができ、各部署間で定数配置状況の確認ができること。	各部署の職員がシステムを操作・閲覧することで定数配置状況を確認できなければならないという意味でしょうか。	・お見込みのとおりです。
		(5) 物品管理システム ⑥当院が要望する各種生成データの提供ができること。	各種生成データの内容は事項(9)各種報告関連①②③(P.11～12)と一致していますか？具体的にどのような内容のデータになりますでしょうか。	・(9)は必ず報告いただく統計データとして記載しています。 ・「当院が要望する各種生成データ」とは、導入する物品管理システムが保持することができるデータ項目等によることも多いと考えますので、協議の上、決定します。
		(5) 物品管理システム ⑦定数品以外の事務用品等のデータ入力管理、各卸業者等からの購入データのとりまとめができること。	ここで言う「データ入力管理」とは具体的にどのような業務を指しているのかご教示ください。	・物流管理システムにおいて発注可能な事務用品等（年間単価契約している物品等）にかかるデータ管理をさします。
11	(6) 各種データ管理 ②定数品・他業者預託品・定数外品（持込使用材料含む）とも物品管理システムに使用（消費）登録を行うこと。保険請求対象品および払出単価5,000円以上の物品に関しては患者別の消費データが保存登録可能なこと。また、SPDラベルは色分け等行い、患者別の消費情報を漏れなく取得できるよう工夫すること。	保険請求対象品および払出単価5000円以上の消費データ登録は、手術以外の病棟等の処置も行うのでしょうか？対象部署を教えてください。	・SPD管理対象部署で使用された当該物品については、全てデータ登録対象となります。	
		SPDラベルの色分けと記載ありますが、現行のデザイン、色分けをお聞かせ願えますでしょうか。	現在は、発注品（緑）、倉庫在庫品（オレンジ）、他業者委託品（青）で色分けし、品目名、品目コード、医事コードを掲載しています。	
		記号等の目印をSPDラベルに印字する方法でも問題ないでしょうか。	・問題ありません。	
		(7) 保険請求漏れ防止、削減 ②特定の患者の退院時または毎月末に医事請求データと物品管理の使用データの突合が可能であること。	特定の患者の退院時と記載ありますが、患者ID単位で消費登録を行うのでしょうか？	・お見込みのとおりです。

「委託仕様書 <仕様-2> 薬剤部関連管理運営業務」に関する質問

該当ページ	項目	質問内容	回答	
13	2. 対象物品	薬剤部で取り扱う医薬品（注射薬、輸液、内服・外用薬、消毒薬、向精神薬等）。	取り扱う医薬品として、「向精神薬等」としていますが、受託者側に薬剤師の配置が必要なのでしょうか	・必要ありません。

「委託仕様書 <仕様-4> 手術室運営支援業務」に関する質問

該当ページ	項目	質問内容	回答	
17	1. 概要	—	現行の手術室の部屋数、年間症例数をお聞かせ願えますでしょうか？	・手術室は9室あります。 ・年間手術件数は、5,569件（令和5年度）です。 ＜参考＞市立豊中病院HP https://www.city.toyonaka.osaka.jp/hp/outpatient/section/ope.html
		(1)消費データ登録作業 ア. 処理（患者）単位で使用された手術材料の登録 ①手術で使用された手術キット、診療材料、特定保険医療材料、手技点数加算の可能性がある物品・他業者預託品・持込使用材料の全てを、処置（患者）単位で消費登録を行うこと。	消費登録を行うシステムは受託者の持ち込みでしょうか。また、SPDの管理単位（払い出し単位）より小さい単位に分割して使用された物品もすべてバラ単位で登録する必要があるという認識で間違いありませんでしょうか。	・システムは受託者側で準備・管理いただきます。 ・仕様書8ページ「3. 業務仕様」(2) 物品在庫管理①診療材料において、「当院の要請、または受託者の提案により、診療材料をメーカー出荷時の包装単位以下に分割し供給すること。」としていますので、その認識で間違いありません。
18	3. 業務仕様	(3) 手術材料等物品管理業務 ウ. 手術キットの準備業務 ①翌手術日の手術材料取り揃え済みカートに、術式に応じた手術キットを取り揃え、供給・搬送、設置を行うこと。 ②緊急用手術材料取り揃え済みセットに、手術キット等の設置を行うこと。 ③設置する手術キット等は、当院の手術室スタッフから提供される指示表に基づくこと。	手術キットの準備業務ですが、手術室で術式別にピッキングを行い準備するという認識で合っていますでしょうか？また、現在、何名で作業をされていますでしょうか？	・お見込みのとおりです。なお、運用については、受託者決定後に詳細を決定いたします。 ・現在の作業人数は、最大2人です。

「委託仕様書 <別紙>」に関する質問

該当ページ	項目	質問内容	回答	
20	費用負担区分	—	パソコン、プリンタ等コンピュータ機器及び付随する消耗品等は一部病院の備品をお借りできるとありますが具体的な内訳を教えてください。	・業務手法等によって費用負担区分の内訳が変わる場合がありますので、受託者決定後に協議の上、決定いたします。
21	配送スケジュール	—	診療材料の項目に「<<搬送>>1日3～4便」と記載されており、薬品の項目に「<<搬送>>1日6～7便」が書かれていますが、どのような意味かご教示ください。	・現在の院内での平均的な搬送回数となります。